

# 省エネ化とセーフティネットで 燃料価格高騰に備えましょう

- ✓ 国と農業者で積立てを行い、燃料価格高騰時に補填金をお支払いします  
(自身の積立金の2倍を限度に補填)
- ✓ 補填に使用されなかった皆様の積立金は、事業終了後に還付されます  
(掛け捨てではありません)

## 県協議会申込期限

**令和5年7月7日（金）まで**

## 加入要件

- 施設園芸農家**3戸以上**※又は農業従事者**5名以上**で構成する農業者団体等  
※同一県内の3戸以上の農家
- 3年間**で燃料使用量を**15%以上削減**する計画（省エネルギー等推進計画）の作成
- 目標の立て方は、裏面をご覧ください。

## 補填積立金

### 積立金

= 積立単価×年間燃料購入予定数量×1/2

### （例）

A重油を年間10,000L購入予定の方が130%コースに申し込む場合  
 $24.5 \times 10,000 \times 1/2 = 122,500\text{円}$

## 対象期間

**10月から翌6月**までの間から選択

## 対象燃料

施設園芸（野菜、果樹、花きの栽培）の用に供する**A重油、灯油、LPGガス、LNG**

## 基準単価、積立コース

**A重油：81.6円/L LPGガス：106.9円/kg  
灯油：86.5円/L LNG：57.0円/m<sup>3</sup>**

積立 コース	積立単価			
	A重油	灯油	LPG ガス	LNG
115% コース	12.2 円/L	13.0 円/L	16.0 円/kg	8.6 円/m <sup>3</sup>
130% コース	24.5 円/L	25.9 円/L	32.1 円/kg	17.1 円/m <sup>3</sup>
150% コース	40.8 円/L	43.2 円/L	53.5 円/kg	28.5 円/m <sup>3</sup>
170% コース	57.1 円/L	60.5 円/L	74.8 円/kg	39.9 円/m <sup>3</sup>

**補填金 = 補填単価※1 × 当月燃料購入数量 × 70%※2**

補填単価は、積立コースにかかわらず、同額です

※1 補填単価 = 各月の指標価格 - 発動基準価格

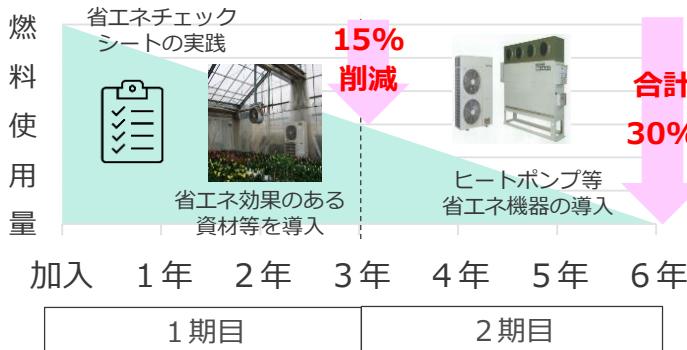
※2 価格急騰時等には、100%に引き上げられます。

お問合せ：福岡県農林水産部園芸振興課 092-643-3487

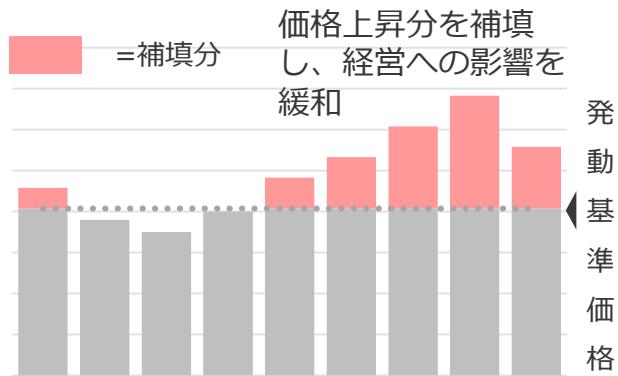


# 施設園芸セーフティネット構築事業加入に向けたヒント

## 省エネ計画のイメージ



## セーフティネットの仕組み



## 申請手続

申請には、右記の書類が必要です。  
ご不明な点は、県園芸振興課にご確認下さい。

※ 7年分の書類がない場合でも加入可能な場合  
もありますので、ご相談下さい。

### <支援対象者としての申請に必要な書類>

- 事業実施計画書
- 省エネルギー等対策推進計画

### <事業参加者としての申請に必要な書類>

- 省エネルギー等対策取組計画
- 過去7年分の燃料使用量を確認できる書類

## <初めて加入する方>

- 省エネチェックシートの実践で燃料使用量**10%減**とみなせます。チェックシート以外で**5%減**を目指しましょう。

## <継続加入の方>

- 暖房機排気ガスから、CO<sub>2</sub>を回収・利用することにより生産性が向上し、単位生産量あたりの省エネ化も可能です。
- トータル30%の削減を達成した方は、二酸化炭素の排出量低減、環境負荷の低減に着目して、計画を作成してみましょう。



▲省エネチェックシート



▲省エネマニュアル



▲省エネ通知のページ QRコード



▲省エネで収益力向上を

## <対策加入前に省エネに取り組んでいる方>

- 燃料使用量削減の基準となる「現在使用量」は、過去7年中5年の平均値を用いることから、7年以内に省エネに取り組んでいる方は、これまでの取組を加味できます。また、地域の標準的な燃料使用量を「現在使用量」とすることも可能です。
- 7年以上前に省エネ機器等を導入した方は、機器や資材の性能向上も検討してみましょう。

## 省エネや生産性向上の取組に活用可能な補助事業

- 産地生産基盤パワーアップ事業 施設園芸エネルギー転換枠等

